

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 4 部門第 1 区分

【発行日】平成26年12月25日(2014.12.25)

【公開番号】特開2013-96113(P2013-96113A)

【公開日】平成25年5月20日(2013.5.20)

【年通号数】公開・登録公報2013-025

【出願番号】特願2011-238632(P2011-238632)

【国際特許分類】

E 0 3 D 9/08 (2006.01)

【F I】

E 0 3 D 9/08 A

【手続補正書】

【提出日】平成26年11月7日(2014.11.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

多機種の製品に共通する機能部を搭載した第 1 プレートと、
他の機能部を搭載し、前記第 1 プレートに接続された第 2 プレートと、
前記共通する機能部の一部分材として、前記第 1 プレートに、一端の開口を前記第 2 プレート接続側へ向けて設けられた第 1 ダクトと、
を備えた便器上面設備であって、
前記第 2 プレートには、前記第 1 ダクトへ接続される第 2 ダクトが予め設けられており、
前記第 1 プレートと前記第 2 プレートとの接続により、前記第 2 ダクトが前記第 1 ダクトに接続されるよう構成されてなること、
を特徴とする便器上面設備。

【請求項 2】

前記第 2 プレートは、前記第 2 プレートに前記延長ダクトを取り付ける際に、前記第 2 ダクトの姿勢を規制して前記第 1 ダクトへ接続される姿勢を維持する姿勢規制部材を有する、

請求項 1 に記載の便器上面設備。

【請求項 3】

前記第 2 ダクトは、前記第 2 プレートに回転自在に取り付けられている、
請求項 1 又は請求項 2 に記載の便器上面設備。

【請求項 4】

前記第 2 ダクトは、前記第 1 ダクトへ嵌合される嵌合部を有し、
前記嵌合部には、前記第 1 ダクトの先端に接触する傾斜部を備える、
請求項 3 に記載の便器上面設備。